

## 2005年度を振り返って / 2006年度の重点目標

### 1. 2005年度を振り返って

#### 1)大規模増改

大規模増改築は概ね順調に進捗した。Kタワーの稼働は80%と予定通りであった。看護師の充足度から2.5フロアーがオープンできなかったが、全入院患者さまの約半数がKタワーへの入院を希望されている。精神科病棟は7月に予定通り開設したが、小児病棟の改修は2006年送りとなった。また、念願だった救命救急センター病棟の改修も行った。

#### 2)診療圏拡大への取り組み

総合周産期センターの認可、Kタワーによるアメニティーの改善、幕張クリニックの充実による千葉県北部へのアクセス改善などを通じて着実に診療圏が拡大しつつある。2005年度後半には、首都圏の方を中心に全入院患者さまの1割を超える方々が、南房総診療圏外から来院されている。

#### 3)良質な看護師の確保

亀田医療技術専門学校からの入職者は52名、全国の大学や専門学校、中途採用者もいれと120名を超える採用ができたが、退職者も多く十分な確保とはならなかった。

#### 4)医師卒後研修

2005年度は後期研修医の募集に力を注いだ。その結果、当院の初期研修医16名中15名に加えて、一般公募で16名の計31名が後期研修プログラムに進んだ。

#### 5)医療情報の強化

Kタワーにおける患者さま用の情報システムの構築、フィルムレス化の徹底など一定の成果をあげた。データウェアハウスの活用については2006年度に継続した。

#### 6)中長期マスタープラン

特にハード面では、C棟跡地、キャンパス北側の整備計画などを中心にアーキテクツハウイも交えて検討を開始した。また、学校法人設立に向けての基礎調査を開始した。